



岩上 力の『京都のために京都を知る』

【第1回】京の祭 — 祇園祭、よもやま話 —

主催 京都商工会議所

京都は、一步 歩けば、そこに歴史があり文化があると言われていますが・・・、それは「恐れ」の歴史でもありました。

平安遷都以来、怨霊に悩まされ、時には風水害にみまわれ、時には疫病に苦しめられ、また時には戦乱に巻き込まれて、いつの時代も京都人は、恐れをいさぎながら暮らして来ました。しかし京都の人々は、心をひとつにして「祭」を生み、その祭を通して共同体を形成し、不死鳥の如く蘇って来たのです。

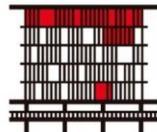
疫病退散を願って始まった祇園祭から、京の町人衆の心としきたりと智恵を知り得ていただければ幸いです。それでは、暫し岩上ワールドへおこしやす。

本講座は、京都検定に合格された方・合格を目指す方のみならず、京都を愛し学びたい方を対象に、暮らしに息づく京の感性と文化を体得していただく内容となっております。

日時 2019年 7月6日 (土) 13:30~16:30 (講義途中に休憩があります)

会場 京都商工会議所 会議室 (京都市下京区四條通室町東入 京都経済センター内)

次代へ動く。
京都商工会議所、
四條室町に誕生。



京都商工会議所
2019.3.5
移 >>>> 転
京都経済センター7F

阪急京都線「烏丸駅」、京都市営地下鉄烏丸線「四條駅」下車すぐ26番出口直結
※駐輪場(有料)の台数に限りがありますので、公共交通機関でお越しください。
※詳細地図は受講証に記載します。

受講料 3,000円 (税込) ※レジュメ代含む

講師 岩上 力氏 (儀式作法研究会 代表・京都検定 講師)

1947年京都・宇治に生まれる。舞台芸術学院を経て劇団「新国劇」に入団。その新国劇時代から礼法の研究に勤む。1983年儀式作法研究会を設立。爾来、各方面にて儀式作法教室の講師をつとめるとともに、作法コメンテーターとしてテレビ・ラジオに出演する。現在、NHK文化センター京都教室・京都新聞文化センター・東映俳優養成所の講師を務める。

主な著書「京の儀式作法入門」「京のあたりまえ」「京の儀式作法書」「京の宝づくし縁起物」「なぜ『招き猫』はネコでなくてはならないのか?」「わが人生廻り舞台」等多数。



今後の開催予定 【第2回】2019年10月26日 (土) 13:30~16:30

京の暮らし — 京ことばと京商法 —

【第3回】2020年 2月29日 (土) 13:30~16:30

京の移ろい — 暦と明智光秀物語 —

※内容は変更になる可能性があります。



岩上力の『京都のために京都を知る』

【第2回】京の暮らし —京ことばと京商法—

主催 京都商工会議所

日本人の心のふる里と言われ、全国の多くの人々から愛されつづける京都。そんな京都を形成してきた京都びとの発想と感性。それを知り得る鍵が「京ことばと京商法」にあるのです。

1200年の長い歴史の中に埋没することなく、今日まで京都が京都であり続けたのは京の商人の智恵と申しましょうか、人と物を大切に作る優しい作法の心があったからだと思います。

時代が移り、社会が大きく変化して人と人のふれあいが稀薄になってしまった現代、今一度「京ことばと京商法」に秘められた人間としての大切な心と形を学び、「商人の町・京都」を全国に発進することが、今求められているのです。

本講座は、京都検定に合格された方・合格を目指す方のみならず、京都を愛し学びたい方を対象に、暮らしに息づく京の感性と文化を体得していただく内容となっております。

日時 2019年10月26日(土) 13:30~16:30 (講義途中に休憩があります)

会場 京都商工会議所 会議室

(京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター内)

阪急京都線「烏丸駅」、京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」下車 26番出口直結

※駐輪場(有料)の台数に限りがありますので、公共交通機関でお越しください。

※詳細地図は受講証に記載します。

受講料 3,000円 (税込) ※レジュメ代含む

講師 岩上力氏(儀式作法研究会 代表・京都検定 講師)

1947年京都・宇治に生まれる。舞台芸術学院を経て劇団「新国劇」に入団。その新国劇時代から礼法の研究に勤しむ。1983年儀式作法研究会を設立。爾来、各方面にて儀式作法教室の講師をつとめるとともに、作法コメンテーターとしてテレビ・ラジオに出演する。現在、NHK文化センター京都教室・京都新聞文化センター・東映俳優養成所の講師を務める。

主な著書「京のあたりまえ」「京の儀式作法書」「京の宝づくし縁起物」「なぜ『招き猫』はネコでなくてはならないのか?」「岩上力・わが人生廻り舞台」等多数。



今後の開催予定 【第3回】2020年 2月29日(土) 13:30~16:30

京の移ろい —暦と明智光秀物語—

※内容は変更になる可能性があります。



岩上力の『京都のために京都を知る』

【第3回】京の移ろい — 暦と明智光秀物語 —

主催 京都商工会議所

暦という言葉そのものが、だんだん死語になりつつある現代。日の吉凶だけではなく、暦に込めた京都びとの思いから、また新たな京都が見えてきます。

旧暦、新暦の意味を含めて京都の暮らしぶりをお話しさせていただきます。

天正十年六月二日未明、家臣の「道が違いは致しませぬか」との進言に「違いはせぬ。これこそ人としての真の道だ。敵は…敵は本能寺にあり」と光秀は言い放った。

京の本能寺の門前に桔梗の紋が染め抜かれた浅葱色の幟が何旒も旗めいたのである。光秀は、なぜ信長を自刃に追いやったのでしょうか。そこには光秀の京都に対する思いが見えてきます。

本講座は、京都検定に合格された方・合格を目指す方のみならず、京都を愛し学びたい方を対象に、暮らしに息づく京の感性と文化を体得していただく内容となっております。

日時 2020年 2月29日 (土) 13:30~16:30 (講義途中で休憩があります)

会場 京都商工会議所 会議室

(京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター内)

阪急京都線「烏丸駅」、京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」下車 26番出口直結

※駐輪場(有料)の台数に限りがありますので、公共交通機関でお越しください。

※詳細地図は受講証に記載します。

受講料 3,000円 (税込) ※レジュメ代含む

講師 岩上力氏 (儀式作法研究会 代表・京都検定 講師)

1947年京都・宇治に生まれる。舞台芸術学院を経て劇団「新国劇」に入団。その新国劇時代から礼法の研究に勤しむ。1983年儀式作法研究会を設立。爾来、各方面にて儀式作法教室の講師をつとめるとともに、作法コメンテーターとしてテレビ・ラジオに出演する。現在、NHK文化センター京都教室・京都新聞文化センター・東映俳優養成所の講師を務める。

主な著書「京のあたりまえ」「京の儀式作法書」「京の宝づくし縁起物」「なぜ『招き猫』はネコでなくてはならないのか?」「岩上力・わが人生廻り舞台」等多数。



※内容は変更になる可能性があります。